

GLHS10校のパフォーマンス評価

平成24年度のGLHSの取組について評価を行う。

●評価項目と評価審議会の評価（4段階）

	大項目	小項目
各 学 校 独 自 の 取 組	I 確かな学力の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活用力 ・ICT活用力 ・読解力リテラシー、科学的リテラシー ・英語運用能力 ・その他（基礎学力の充実・学習習慣・自学自習の確立 ほか）
	II 豊かな感性と、たくましく生きるための健康と体力をはぐくむ	<ul style="list-style-type: none"> ・違いを認め共に生きる力 ・共感性、協調性 ・健康、体力 ・その他（人権尊重の涵養、自尊感情の育成 ほか）
	III 高い志をはぐくみ、進路実現をめざす	<ul style="list-style-type: none"> ・進路実現 ・規範意識 ・高い志（こころざし） ・その他（高大連携の推進 ほか）
	IV 教員の指導力向上をめざす	<ul style="list-style-type: none"> ・授業力向上 ・教材開発 ・その他（教員研修の充実、他府県の先進事例の研究 ほか）
共 通 の 取 組	V 共通	<ul style="list-style-type: none"> ★総合的な学力の測定 ～学力診断共通テスト～ ★読解力リテラシー・科学的リテラシー ～全国規模のコンクール・コンテスト実績～ ★英語運用能力の育成 ★進路実現・進学実績 ～大学等合格者数・大学入試センター試験～

●評価シート

○各学校独自の取組

- ・大項目ごとに2つ以上の取組を計画。小項目は教育委員会が示す項目を参考に設定。
- ・取組指標、取組指標の目標値、成果指標、成果指標の目標値を予め設定
→取組実績（パフォーマンス）に基づき、各学校が自己評価（A・B・C3段階評価）
→評価審議会が大項目ごとに評価 → 総合評価（AA・A・B・C4段階評価）

○10校共通の取組

- ・教育委員会が示した小項目に基づき、各校が取組を計画
→平成24年度は、取組実績（パフォーマンス）等を教育委員会に報告

評価審議会

●外部評価委員（5名）で構成

淡路 敏之 氏
京都大学副学長

菊地 栄治 氏
早稲田大学教育・総合科学学術院教授

浅野 良一 氏
兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授

小島 誠二 氏
外務省特命全権大使（関西担当）政府代表

三澤 廣人 氏
ヤンマー株式会社相談役

☆毎年評価する

- ・各学校独自の取組および共通の取組を評価
⇒ 毎年8月評価結果公表

- 評価審議会の開催
- 委員による学校視察
- 委員による校長ヒアリング

☆3年に一度評価する

- ・毎年の評価をもとに総合的に評価
⇒ 平成26年7月に評価結果公表